

定 例 教 育 委 員 会 次 第

令和5年11月20日（月曜日）
13時15分～

1 開 会

2 前回議事録の承認

3 議事（公開）

付議第29号議案

佐賀県立特別支援学校の就学区域に関する規則の一部改正（案）について

（特別支援教育室）

付議第30号議案

令和6年度県立学校教職員人事異動方針について

（教職員課）

付議第31号議案

令和6年度市町立小中義務教育学校教職員人事異動方針について

（教職員課）

4 事務局報告（公開）

（1）令和4年度佐賀県教育委員会事務マネジメント評価報告書について

（教育総務課）

（2）令和6年度佐賀県公立学校教員採用選考試験（秋選考）受験申込状況について

（教職員課）

（3）令和5年特別国民体育大会（燃ゆる感動かごしま国体）の結果について

（保健体育課）

（4）令和5年度（男子60回・女子36回）佐賀県中学校駅伝競技大会（結果）について

（保健体育課）

（5）令和5年度（男子76回・女子37回）佐賀県高等学校駅伝競走大会（結果）について

（保健体育課）

(6) 第103回全国高等学校ラグビーフットボール大会佐賀県大会(結果)について
(保健体育課)

(7) 次回定例教育委員会について
令和5年12月20日(水)14時00分～
(教育総務課)

5 議事(非公開)

付議第32号議案
県議会に提出する教育関係議案に対する意見について
(教育総務課)

付議第33号議案
令和5年度県立学校教職員(管理職)異動について
(教職員課)

付議第34号議案
教職員の人事について
(教職員課)

付議第35号議案
佐賀県いじめ問題対策委員会委員の任命について
(生徒支援室)

定例教育委員会議事録（案）

- 1 期 日 令和5年10月20日（金曜日）
2 場 所 教育委員会室
3 参集者 甲斐教育長、牟田委員、飯盛（清）委員、飯盛（裕）委員、荒木委員、井上副教育長、嘉村副教育長、大橋危機管理・広報総括監、松尾総体2024総括監、内田教育総務課長、岡教職員課長、原岡学校教育課長、池田生徒支援室長、江口保健体育課長 ほか

4 会議次第 別紙のとおり

5 会議の経過

（1）開 会 14時00分

（2）前回議事録の承認

このことについて、甲斐教育長は会議に諮り、委員会は承認した。

（3）教育長報告

佐賀県いじめ問題対策委員会への諮問について、県立学校で発生したいじめの重大事態について当該委員会へ10月10日に諮問した。当該委員会への諮問については、教育委員会に付議すべき案件だが、急ぎ佐賀県いじめ問題対策委員会へ諮問する必要があったため、佐賀県教育委員会議決事項等に関する規則第2条第3項の規定に基づき、教育長の臨時代理で専決し、諮問を行った。以上について、ご承認をお願いしたい。

（4）議事

【付第26号議案】

佐賀県立学校の管理に関する規則の一部を改正する規則について

このことについて、議案書により岡教職員課長が次のとおり説明し、委員会は協議の結果、議案のとおり決定した。

（岡教職員課長）

資料26-2をご覧ください。より効果的な学校運営を行うため、教諭、主幹教諭又は指導教諭と同様に特任指導教諭も各主任等を担えるようにするため、所要の改正を行うものである。施行日は令和6年4月1日である。

【主な質問等】

（飯盛（清）委員）

特任指導教諭という呼び方をするのは、校長及び教頭までなのか。教諭及び指導教諭だったものはどうか。

(岡教職員課長)

校長、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭だった方が特任指導教諭になる。教諭はならない。

(5) 事務局報告

- ① 内田教育総務課長は、令和5年9月定例県議会における主な質問事項について、資料に基づき次のとおり報告した。

(内田教育総務課長)

資料1-1をご覧ください。令和5年9月定例県議会は、9月13日から、10月4日までの22日間で行われた。教育関係議案は原案どおり可決されている。教育委員会関係では、一般質問で5項目、また、文教厚生常任委員会で1項目の質疑があった。

- ② 岡教職員課長は、令和6年度佐賀県公立学校教員採用試験の結果について、資料に基づき次のとおり報告した。

(岡教職員課長)

資料2-1をご覧ください。令和6年度佐賀県公立学校教員採用選考試験について、本年9月15日に合格発表を行ったが、その概要について報告する。今年度の合格者総数は359名であり、昨年度は366名のため、前年度比マイナス7名であった。過去20年間で6番目に多い合格者数である。

近年合格者数が増加している要因としては、小学校での合格者数を大幅に増やしていることが挙げられる。特に小学校では、ここ数年定年退職者数が多く、特別支援学級も増加傾向が続いており、採用数の増加に繋がっている。2つ目の要因としては、特別支援学校教諭等の合格者数の増加が挙げられる。合格者数は39名であり、ここ数年30名以上を採用している。特別支援教育に係る専門性の高い教員の確保を狙っている。そのほか中学校、高校、養護教諭については昨年度と同数程度である。

資料2-2をご覧ください。採用試験の申込者数についてだが、本年度は747名であり、前年度比110名の減となっている。小学校、中学校、高校、特別支援学校において減少している。要因として考えられるのは、景気回復傾向に伴う民間の採用枠拡大が挙げられる。次年度の受験者確保に向けて、今後取り組んでいく。

特別選考については、昨年度までは小学校教諭等のみであったさがUJIターン現職特別選考を、今年度は中学校教諭にも拡大し、小学校に11名、中学校に2名の申込があり、最終的に11名が合格している。さが離島特別選考には34名の申込があり、3名が合格している。そのほか小学校特別選考の算数で2名、理科で2名、特別支援教育で3名が合格している。

資料2-3をご覧ください。大学院等の特例申請が11名であった。昨年度は8名であったため3名の増加である。年度によって増減があり特徴的な傾向等はない。

今回の教員採用選考試験において、合格者のうち、既卒者は全体の44%であり、昨

年度より 8.5 ポイント減少している。これは小学校合格者の新卒者が占める割合が高くなっていることが一因である。小学校合格者のうち一次試験免除者は 42 名、中学校合格者のうち一次試験免除者は 12 名である。小学校 42 名のうち、大学・大学院推薦による免除は 26 名と多くを占めている。中学校 12 名のうち大学・大学院推薦による免除は 8 名である。また、合格者の平均年齢は 27.3 歳であり、昨年度と変わらない。受験資格としての年齢制限をすでになくしていることが影響していると考えられる。50 代は 14 名、40 代は 18 名であった。最終倍率は、1.9 倍となり、昨年度と比べ、0.2 ポイント減少した。これは、受験者が減少する中で、昨年度並の合格者数を出したことが要因と考えられる。今後については、少子化に伴う学校再編や学級数の減少もあるため、定年引上も見越して計画的に採用していきたいと考えている。優秀な教員の確保に向けて、試験内容等の改善等を行っていく。

この資料にはないが、小学校教諭の秋選考を 11 月 18 日、19 日に実施し、20 名を採用予定である。また、11 月 19 日には、小学校・中学校教諭でさが U J I ターン現職特別選考の秋選考を実施する。

【主な質問等】

(飯盛(清) 委員)

さが離島特別選考には 34 名の申込があり、3 名の合格ということだが、落ちた方がいるのか。落ちた場合は、他の枠で合格されている方もいるのか。また、小学校の特別選考で英語・算数・理科・特別支援教育とあるが、採用時の区分がずっと専科になるとは限らないのか。

(岡教職員課長)

さが離島特別選考としての合格者は 3 名であるが、別の枠での合格者もいる。また、小学校特別選考の区分については、採用時は小学校教諭として赴任し、その後専門的な力を生かした専科等に移ることが多い。

(荒木委員)

さが U J I ターン現職特別選考で今年から中学校教諭まで拡大されているが、去年と比較すると申込者数は総数的に減少している。中学校では 2 名増えているということで間違いないか。

(岡教職員課長)

間違いない。

(牟田委員)

中途採用で、犯罪の経歴などの確認はしないのか。

(岡教職員課長)

履歴書には虚偽の記載がないようにしている。職歴は確認している。

(飯盛(裕) 委員)

例えば佐賀県で懲戒免職になっても、免許は失効しないのか。

(岡教職員課長)

免許取り消しになる。

(飯盛(清)委員)

他県で免許を取得している場合、佐賀県教育委員会で取り消しができるのか。

(岡教職員課長)

取り消しは、免許取得した都道府県で免許状が失効する形になる。免許状失効者については、リストで確認ができるようになっている。

- ③ 岡教職員課長は、令和6年度佐賀県立学校実習助手・寄宿舎指導員・理療科教諭採用選考試験の実施について、資料に基づき次のとおり報告した。

(岡教職員課長)

資料3-1をご覧ください。令和6年度の佐賀県立学校の実習助手・寄宿舎指導員・理療科教諭の採用選考試験については、実施要項を9月20日(水)にホームページに掲載した。今年度の採用予定は、実習助手の農業が1名、工業(機械、建設系)が1名ずつ、理科家庭が1名である。

資料3-5をご覧ください。寄宿舎指導員は4名程度である。

資料3-9をご覧ください。今年度は理療科教諭の採用試験を実施し、採用予定は1名である。

試験については11月4・5日に教育センターで実施する。申込期限は10月13日までで終了しており、申込状況は現在集計中であり、10月下旬にホームページに掲載する予定である。

- ④ 原岡学校教育課長は、令和5年度の高等学校総合文化祭(全国大会・県大会)について、資料に基づき次のとおり報告した。

(原岡学校教育課長)

資料4-2をご覧ください。今年の全国高等学校総合文化祭は、7月29日から8月4日まで7日間鹿児島県にて行われた。佐賀県からは、22部門のうち16部門に参加している。書道部門で二席にあたる文化庁長官賞を佐賀北高校の黒原紬吏さんが受賞した。自然科学部門において物理、化学、生物の3部門で第2位に相当する優秀賞を受賞している。自然科学部門ではほかに地学、ポスターセッションの部門があり、5部門中3部門で全国二位を取得したことになる。また、放送部門の朗読部門で、佐賀清和高校の副島葉月さんが優秀賞、写真部門では唐津東高校の久保田幸花さんが奨励賞を受賞された。佐賀県から参加した生徒の一覧等は資料4-3に記載している。

資料4-4をご覧ください。第35回佐賀県高等学校総合文化祭については、総合開会式はすでに開催されたが、各専門部の発表・コンクール・展示等は一覧に示されている日程・会場で開催される。文化・芸術活動の優れた作品や、高度な技術・見応えのある勝負に出会えると思っている。時間や詳細な場所等について高文連のホームページをご覧ください。会場に足を運んでいただきたい。

- ⑤ 江口保健体育課長は、令和5年度（男子60回・女子36回）佐賀県中学校駅伝大会について、資料に基づき次のとおり報告した。

（江口保健体育課長）

資料5の上段をご覧ください。中学校の県内駅伝大会について、今年は11月10日に、白石町のふくどみマイランド公園で行われる。女子5区間12km、男子6区間20kmで争われる。この大会の男女優勝校は12月17日に滋賀県で開催予定の全国大会に出場する。なお、前年度の男子優勝校は伊万里市立啓成中学校、女子は多久市立東原摩舎中央校であった。

- ⑥ 江口保健体育課長は、令和5年度（男子75回・女子36回）佐賀県高等学校駅伝競走大会について、資料に基づき次のとおり報告した。

（江口保健体育課長）

資料6の下段をご覧ください。高等学校の県内駅伝競走大会について、10月29日に、佐賀市立スポーツパーク川副を中心に、九州国際空港を周回するコースで行われる。男子7区間42.195km、女子5区間21.0975kmで争われる。この大会の男女優勝校は、12月24日に京都府で開催予定の全国大会に出場する。なお、前年度の男子優勝校は鳥栖工業高等学校、女子は白石高等学校であった。

- ⑦ 内田教育総務課長は、次回定例教育委員会について、次のとおり報告した。

（内田教育総務課長）

次回定例教育委員会は、11月20日（月曜日）14時00分から開催する予定としている。委員の出席をお願いしたい。

（6）議事

教育長は非公開を宣言した。

【付第27号議案】

いじめ問題対策委員会からの答申を踏まえた教育委員会の対応について

このことについて、議案書により池田生徒支援室長が説明し、委員会は協議の結果、議案のとおり決定した。

【付第28号議案】

佐賀県教育委員会表彰の被表彰者について

このことについて、議案書により内田教育総務課長が説明し、委員会は協議の結果、議案のとおり決定した。

（7）事務局報告（非公開）

- ① 岡教職員課長は、令和5年度佐賀県教育委員会教育長表彰について、資料に基づいて報告した。
- ② 岡教職員課長は、文部科学大臣優秀教職員表彰について、資料に基づいて報告した。
- ③ 原岡学校教育課長は、令和5年度第1回優秀な児童生徒に対する教育長表彰について、資料に基づいて報告した。

(8) 閉 会 14時43分

令和5年11月定例教育委員会資料

(令和5年11月20日)

議 事 【公 開】

佐賀県教育委員会

付第 29 号議案

佐賀県立特別支援学校の就学区域に関する規則の一部改正
(案) について

佐賀県立特別支援学校の就学区域に関する規則について、別添のとおり
一部改正する。

佐賀県立特別支援学校の就学区域に関する規則の一部改正（案）の概要

改正の理由

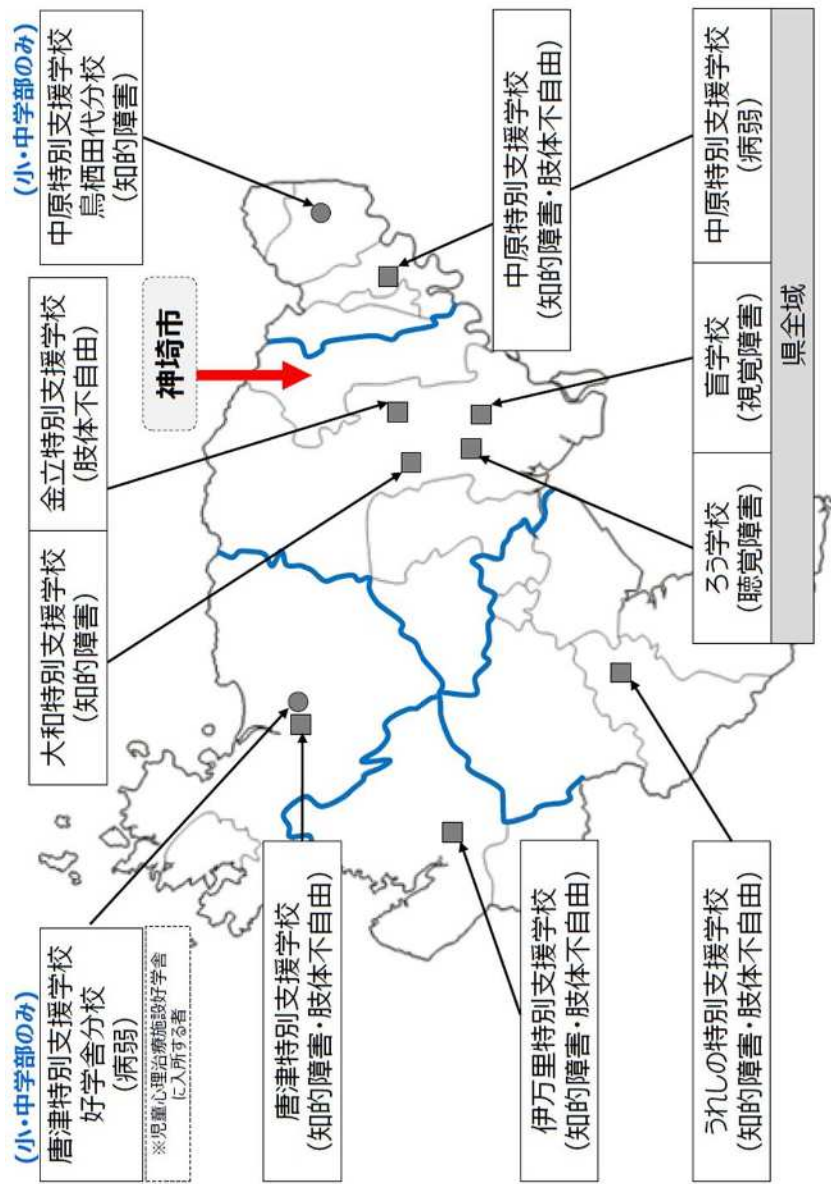
県中部地区と県東部地区の特別支援学校の児童生徒数の平準化を図るため、神崎市について特別支援学校の就学区域を見直すもの。

改正の概要

- 1 神崎市の就学区域について、知的障害にあっては大和特別支援学校から、肢体不自由にあっては金立特別支援学校から、それぞれにも中原特別支援学校へ変更する。
- 2 令和6年4月1日から施行する。

改正の必要性

- 現行の規則において、複数の障害種を対象とする特別支援学校には、それぞれ就学区域を定めている。なお、合理的理由が認められない場合、県教育委員会は就学することができない特別支援学校の変更（区域外就学）を承認してきている。
- 神崎市については、通学距離・時間が短い中原特別支援学校への区域外就学の申請が数回あがっている。
- 大和特別支援学校については、年々児童生徒数が増加しており、校舎の増築等を行い対応しているが、教室不足が課題となっている。
- 現行の規則のままでは、大和特別支援学校での受け入れが難しくなる可能性がある。
- 上記のとおり、神崎市については、大和特別支援学校の課題の改善、東部地区の特別支援学校の児童生徒数の平準化を図るために、就学区域に関する規則の一部改正を行うものである。



佐賀県教育委員会規則第 号

佐賀県立特別支援学校の就学区域に関する規則の一部を改正する規則（案）

佐賀県立特別支援学校の就学区域に関する規則（平成 21 年佐賀県教育委員会規則第 3 号）の一部を次のように改正する。

次の表に掲げる規定の改正部分は、下線の部分である。

改正前				改正後			
別表（第 2 条関係）				別表（第 2 条関係）			
学校	障害種別	部	就学区域	学校	障害種別	部	就学区域
佐賀県立金立特別支援学校	肢体不自由	小学部	佐賀市、多久市、 <u>小城</u>	佐賀県立金立特別支援学校	肢体不自由	小学部	佐賀市、多久市及 <u>び小</u>
		中学部 高等部	市及 <u>び神崎市</u>			中学部 高等部	城市
佐賀県立大和特別支援学校	知的障害	小学部	佐賀市、多久市、 <u>小城</u>	佐賀県立大和特別支援学校	知的障害	小学部	佐賀市、多久市及 <u>び小</u>
		中学部 高等部	市及 <u>び神崎市</u>			中学部 高等部	城市
略				略			
佐賀県立中原特別支援学校	知的障害	小学部	吉野ヶ里町、上峰町及	佐賀県立中原特別支援学校	知的障害	小学部	神崎市、吉野ヶ里町、
		中学部	びみやき町			中学部	上峰町及 <u>びみやき町</u>
		高等部	鳥栖市、吉野ヶ里町、			高等部	鳥栖市、神崎市、吉野
			基山町、上峰町及 <u>びみやき町</u>				ヶ里町、基山町、上峰
本校	肢体不自由	小学部	鳥栖市、吉野ヶ里町、	本校	肢体不自由	小学部	鳥栖市、神崎市、吉野
		中学部	基山町、上峰町及 <u>びみやき町</u>			中学部	ヶ里町、基山町、上峰
		高等部	やき町			高等部	町及 <u>びみやき町</u>
略		略		略		略	

附 則

(施行期日)

- 1 この規則は、令和 6 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 この規則による改正後の佐賀県立特別支援学校の就学区域に関する規則（以下「改正後の規則」という。）の規定は、令和 6 年 4 月 1 日以降に特別支援学校に入学する者から適用し、同日前に入学した者については、改正後の規則の規定にかかわらず、なお従前の例による。

付第 3 0 号議案

令和 6 年度県立学校教職員人事異動方針について

このことについて、別紙のとおり定める。

令和6年度県立学校教職員人事異動方針（案）

佐賀県教育委員会

県立学校は、それぞれの特色を最大限に活かし、地域と連携して、唯一無二の誇り高き学校の実現を目指すものであり、教職員の人事は、そのための学校の運営体制を強化するとともに、教職経験の幅を広げることにより教職員個々の職能成長を促進し、県民の信頼と期待に応える学校づくりを推進することで、本県教育の充実発展を図ることを目指して行う。

1 基本方針

- (1) 唯一無二の誇り高き学校の実現を目指すため、適材を適所に配置する。
- (2) 教職員組織の刷新充実を図るため、各学校間の異動及び市町立小・中・義務教育学校との人事交流を計画的に実施する。
- (3) 各学校の魅力ある学校づくりと活性化を実現するよう、中長期的な視点に立って管理職を配置する。
- (4) 人事異動は、校長の学校経営の目標・方針を踏まえた人事構想等の計画や教職員の勤務実績に基づいて行う。
- (5) 誇り高き学校の実現を促進するため、応募指名制度による人事配置を積極的に行う。

2 実施基準

(1) 任用

ア 校長

所属長（校長など）推薦や自己推薦による候補者及び県教育委員会が特に認めた者の中から、「人格識見ともに高く、指導力を有し、健康で学校の管理運営に優れた能力がある者」を校長採用審査等により選考し、採用する。

イ 副校長

所属長（校長など）推薦や自己推薦による候補者及び県教育委員会が特に認めた者の中から、「人格識見ともに高く、指導力を有し、健康で校務運営の推進力となり、校長補佐の能力及び校長の命を受けて校務の一部を処理する能力がある者」を副校長昇任審査等により選考し、昇任させる。

ウ 教頭

所属長（校長など）推薦や自己推薦による候補者及び県教育委員会が特に認めた者の中から、「人格識見ともに高く、指導力を有し、健康で校務運営の推進力となり、校長及び副校長補佐の能力がある者」を教頭昇任審査等により選考し、昇任させる。

エ 統括事務長

所属長（校長など）推薦や自己推薦による候補者及び県教育委員会が特に認めた者の中から、「人格識見ともに高く、指導力を有し、健康で事務処理の推進力となり、校長補佐はもとより、地域学校の調整・取りまとめの能力がある者」を統括事務長昇任審査等により選考し、昇任させる。

オ 事務長

所属長（校長など）推薦や自己推薦による候補者及び県教育委員会が特に認めた者の中から、「人格識見ともに高く、指導力を有し、健康で事務処理の推進力となり、校長補佐の能力がある者」を事務長昇任審査等により選考し、昇任させる。

カ 教員

① 主幹教諭

所属長（校長など）推薦や自己推薦による候補者の中から、「人格識見ともに高く、児童生徒への優れた指導力、リーダーシップを有するとともに、健康で校務の一部を取りまとめ、整理する資質や能力をもち、校長、副校長及び教頭の学校運営を補佐する能力がある者」を主幹教諭昇任審査等により選考し、昇任させる。

② 指導教諭

所属長（校長など）推薦や自己推薦による候補者の中から、「人格識見ともに高く、児童生徒への優れた指導力、リーダーシップを有するとともに、健康で教育指導の改善及び充実のために教諭等への指導及び助言する能力を有する者」を指導教諭昇任審査等により選考し、昇任させる。

- ③ 特任指導教諭 校長、副校長、教頭、主幹教諭及び指導教諭については、60歳に到達した翌年の4月1日以降をもって特任指導教諭とする。なお、希望による降任を行う。
- ④ 教諭等 教諭等には「教育に対する熱意と実践力を備えるなど、教諭等としての適格性を有する者」を教員採用選考試験等により選考し、採用する。
- キ 寄宿舎指導員 寄宿舎指導員には「特別支援教育に対する深い理解と、児童生徒の世話に愛情と実践力を備えるなど、寄宿舎指導員としての適格性を有する者」を寄宿舎指導員採用選考試験により選考し、採用する。
主任寄宿舎指導員及び副主任寄宿舎指導員については、60歳に到達した翌年の4月1日以降をもって特任寄宿舎指導員とする。なお、希望による降任を行う。
- ク 実習助手 実習助手には「教育に対する熱意と実践力及び実験実習についての知識を備えるなど、実習助手としての適格性を有する者」を実習助手採用選考試験により選考し、採用する。
- ケ 事務職員等 事務職員等には「事務処理等が的確かつ敏速にでき、教育及び教育に係る行政事務をよく理解するなど、教職員としての適格性を有する者」を採用する。
なお、事務主任については、県教育委員会が選定した候補者の中から、「人格識見ともに高く、優れた指導力、リーダーシップを有するとともに、健康で学校事務の円滑な処理を推進し、事務職員等への指導及び助言する能力を有する者」を事務主任昇任審査等により選考し、昇任させる。
統括事務長及び事務長については、60歳に到達した翌年の4月1日以降をもって主任主査とする。
- コ 再任用 教員、寄宿舎指導員、実習助手、事務職員等の再任用は勤務実績等に基づく選考により採用する。

(2) 転任及び配置換

- ア 校長、副校長・教頭、統括事務長、事務長の転任及び配置換は、各学校の教育目標の達成のため、学校管理運営の適正を期して行う。なお、適材適所の配置を図るため、校長、副校長・教頭、統括事務長、事務長の希望による降任を行う。
- イ 教員、寄宿舎指導員、実習教職員の転任及び配置換は、各学校の教育目標の達成のため、教科指導、生徒指導等の充実を期して行う。なお、適材適所の配置を図るため、主幹教諭及び指導教諭の希望による降任を行う。
- ウ 事務職員等の転任及び配置換は、各学校の教育目標の達成のため、事務処理等の適正を期して行う。なお、適材適所の配置を図るため、事務主任の希望による降任を行う。
- エ 同一学校長期在勤者は、原則として転任又は配置換の対象とする。
- オ 近親者で同一学校に勤務することは、原則として認めない。
- カ 新規採用教職員の配置については、初任者研修等の効果的な実施などを考慮するとともに、職員構成上、調和のとれた配置に努める。

(3) 分 限

人事管理上必要がある場合は、降任、免職及び休職を行う。

(4) 退 職

定年退職による者のほか、人事管理上必要に応じて個別に勸奨を行う。

新旧対照表

県立学校教職員人事異動方針（案）

令和5年度	令和6年度（案）
<p>県立学校は、それぞれの特色を最大限に活かし、地域と連携して、唯一無二の誇り高さ学校の実現を目指すものであり、教職員の人事は、そのための学校の運営体制を強化するとともに、教職経験の幅を広げることにより教職員個々の職能成長を促進し、県民の信頼と期待に応える学校づくりを推進することで、本県教育の充実発展を図ることを目指して行う。</p> <p>1 基本の方針</p> <p>(1) 唯一無二の誇り高さ学校の実現を目指すため、適材を適所に配置する。 (2) 教職員組織の刷新充実を図るため、各学校間の異動及び市町立小・中・義務教育学校との人事交流を計画的に実施する。 (3) 各学校の魅力ある学校づくりと活性化を実現するよう、中長期的な視点に立って管理職を配置する。 (4) 人事異動は、校長の学校経営の目標・方針を踏まえた人事構想等の計画や教職員の勤務実績に基づいて行う。 (5) 誇り高さ学校の実現を促進するため、応募指名制度による人事配置を積極的に行う。</p> <p>2 実施基準</p> <p>ア 校長 所属長（校長など）推薦や自己推薦による候補者及び県教育委員会が特に認めた者の中から、「人格識見とにも高く、指導力を有し、健康で学校の管理運営に優れた能力がある者」を校長採用審査等により選考し、採用する。 イ 副校長 所属長（校長など）推薦や自己推薦による候補者及び県教育委員会が特に認めた者の中から、「人格識見とにも高く、指導力を有し、健康で校務運営の推進力となり、校長補佐の能力及び校長の命を受けて校務の一部を処理する能力がある者」を副校長昇任審査等により選考し、昇任させる。 ウ 教頭 所属長（校長など）推薦や自己推薦による候補者及び県教育委員会が特に認めた者の中から、「人格識見とにも高く、指導力を有し、健康で校務運営の推進力となり、校長及び副校長補佐の能力がある者」を教頭昇任審査等により選考し、昇任させる。 エ 統括事務長 所属長（校長など）推薦や自己推薦による候補者及び県教育委員会が特に認めた者の中から、「人格識見とにも高く、指導力を有し、健康で事務処理の推進力となり、校長補佐はもとより、地域学校の調整・取りまとめの能力がある者」を統括事務長昇任審査等により選考し、昇任させる。 オ 事務長 所属長（校長など）推薦や自己推薦による候補者及び県教育委員会が特に認めた者の中から、「人格識見とにも高く、指導力を有し、健康で事務処理の推進力となり、校長補佐の能力がある者」を事務長昇任審査等により選考し、昇任させる。</p>	<p>(同左)</p> <p>1 基本方針</p> <p>(1) (同左) (2) (同左) (3) (同左) (4) (同左) (5) (同左)</p> <p>2 実施基準</p> <p>ア 校長 (同左) イ 副校長 (同左) ウ 教頭 (同左) エ 統括事務長 (同左) オ 事務長 (同左)</p>

<p>カ 教 員 ① 主幹教諭 (同左)</p> <p>② 指導教諭 (同左)</p> <p>③ 特任指導教諭 校長、副校長、教頭、主幹教諭及び指導教諭については、60歳に到達した翌年の4月1日以降をもって特任指導教諭とする。なお、希望による降任を行う。</p> <p>④ 教諭等 (同左)</p>	<p>所屬長(校長など)推薦や自己推薦による候補者の中から、「人格識見とともに高く、児童生徒への優れた指導力、リーダーシップを有するとともに、健康で校務の一部を取りまとめ、整理する資質や能力をもち、校長、副校長及び教頭の学校運営を補佐する能力がある者」を主幹教諭昇任審査等により選考し、昇任させる。</p> <p>所屬長(校長など)推薦や自己推薦による候補者の中から、「人格識見とともに高く、児童生徒への優れた指導力、リーダーシップを有するとともに、健康で教育指導の改善及び充実のために教諭等への指導及び助言する能力を有する者」を指導教諭昇任審査等により選考し、昇任させる。</p> <p>③ 教諭等 教諭等には「教育に対する熱意と実践力を備えるなど、教諭等としての適格性を有する者」を教員採用選考試験等により選考し、採用する。</p>
<p>キ 寄宿舎指導員</p>	<p>寄宿舎指導員には「特別支援教育に対する深い理解と、児童生徒の世話に愛情と実践力を備えるなど、寄宿舎指導員としての適格性を有する者」を寄宿舎指導員採用選考試験により選考し、採用する。</p>
<p>ク 実習助手 (同左)</p>	<p>実習助手には「教育に対する熱意と実践力及び実験実習についての知識を備えるなど、実習助手としての適格性を有する者」を実習助手採用選考試験により選考し、採用する。</p>
<p>ケ 事務職員等</p>	<p>事務職員等には「事務処理等が的確かつ敏速にでき、教育及び教育に係る行政事務をよく理解するなど、教職員としての適格性を有する者」を採用する。</p> <p>なお、事務主任については、県教育委員会が選定した候補者の中から「人格識見ともに高く、優れた指導力、リーダーシップを有するとともに、健康で学校事務の円滑な処理を推進し、事務職員等への指導及び助言する能力を有する者」を事務主任昇任審査等により選考し、昇任させる。</p>
<p>コ 再任用 (同左)</p>	<p>再任用は勤務実績等に基づき選考により採用する。</p>

<p>(2) 転任及び配置換等</p> <p>ア 校長、副校長・教頭、統括事務長、事務長の転任及び配置換は、各学校の教育目標の達成のため、学校管理運営の適正を期して行う。なお、適材適所の配置を図るため、校長、副校長・教頭、統括事務長、事務長の希望による降任を行う。</p> <p>イ 教員、寄宿舎指導員、実習教職員の転任及び配置換は、各学校の教育目標の達成のため、教科指導、生徒指導等の充実に期して行う。なお、適材適所の配置を図るため、主幹教諭及び指導教諭の希望による降任を行う。</p> <p>ウ 事務職員等の転任及び配置換は、各学校の教育目標の達成のため、事務処理等の適正を期して行う。なお、適材適所の配置を図るため、事務主任の希望による降任を行う。</p> <p>エ 同一学校長期在勤者は、原則として転任又は配置換の対象とする。</p> <p>オ 近親者で同一学校に勤務することは、原則として認めない。</p> <p>カ 新規採用教職員の配置については、初任者研修等の効果的な実施などを考慮するとともに、職員構成上、調和のとれた配置に努める。</p>	<p>(2) 転任及び配置換等</p> <p>ア (同左)</p> <p>イ (同左)</p> <p>ウ (同左)</p> <p>エ (同左)</p> <p>オ (同左)</p> <p>カ (同左)</p> <p>(3) 分限 (同左)</p> <p>(4) 退職 (同左)</p>
<p>(3) 分限</p> <p>人事管理上必要がある場合は、降任、免職及び休職を行う。</p>	
<p>(4) 退職</p> <p>定年退職による者のほか、人事管理上必要に応じて個別に勧奨を行う。</p>	

付第 3 1 号議案

令和 6 年度市町立小・中・義務教育学校教職員人事異動方針
について

このことについて、別紙のとおり定める。

令和6年度市町立小・中・義務教育学校教職員人事異動方針（案）

佐賀県教育委員会

市町立学校は、それぞれの地域の特色を活かし、地域と連携して唯一無二の魅力ある学校の実現を目指すものであり、教職員の人事は、そのための学校の運営体制を強化するとともに、教職経験の幅を広げることにより教職員個々の職能成長を促進し、県民や地域の信頼と期待に応える学校づくりを推進することで、本県教育の充実発展を図ることを目指して行う。

1 基本方針

- (1) 本県教育の充実振興を図り、清新の気風を醸成するため、全県的視野に立って適材を適所に配置する。
- (2) 広域人事実施のため、地域間交流及び地区間交流を促進する。地域及び地区の区分は、別表1に定める区分とする。なお、市町教育委員会間交流も推進する。
- (3) 教職員構成の均衡・充実を図り、特に免許所有者の適正配置を推進する。
- (4) 県立学校等との人事交流は、実情に即して行う。
- (5) 離島・へき地学校等の人事異動を計画的に推進する。
- (6) 人事異動は、校長の学校経営の目標・方針を踏まえた人事構想等の計画や教職員の勤務実績等に基づく市町教育委員会の内申をうけて行う。
- (7) 同一市町内の小学校・中学校及び義務教育学校ごとの教職員の定数並びに教職員の配置については、当該教育委員会の計画を尊重する。

2 実施基準

(1) 任用

ア 校長

教育長及び所属長（校長等）推薦や自己推薦による候補者及び県教育委員会が特に認める者の中から、「人格識見ともに高く、指導力を有し、健康で学校の管理運営に優れた能力がある者」を校長採用審査等により選考し、採用する。

イ 副校長

教育長及び所属長（校長等）推薦や自己推薦による候補者及び県教育委員会が特に認める者の中から、「人格識見ともに高く、指導力を有し、健康で校務運営の推進力となり、校長補佐の能力及び校長の命を受けて校務の一部を処理する能力がある者」を副校長昇任審査等により選考し、昇任させる。

ウ 教頭

教育長及び所属長（校長等）推薦や自己推薦による候補者及び県教育委員会が特に認める者の中から、「人格識見ともに高く、指導力を有し、健康で校務運営の推進力となり、校長及び副校長補佐の能力がある者」を教頭昇任審査等により選考し、昇任させる。

エ 統括事務長

教育長及び所属長（校長等）推薦や自己推薦による候補者及び県教育委員会が特に認める者の中から、「人格識見ともに高く、指導力を有し、健康で学校事務の管理運営及び円滑な処理を推進し、学校運営支援室長として学校事務の共同実施の推進を図るとともに、地域の学校運営支援室を取りまとめる中核的・リーダー的役割を果たす優れた能力がある者」

を統括事務長昇任審査等により選考し、昇任させる。

オ 事務長

教育長及び所属長（校長等）推薦や自己推薦による候補者及び県教育委員会が特に認める者の中から、「人格識見ともに高く、指導力を有し、健康で学校事務の円滑な処理を推進し、学校運営支援室長として学校事務の共同実施の推進に向け優れた能力がある者」を事務長昇任審査等により選考し、昇任させる。

カ 教員

① 主幹教諭

教育長及び所属長（校長等）推薦や自己推薦による候補者の中から、「人格識見ともに高く、児童生徒への優れた指導力、リーダーシップを有するとともに、健康で校務の一部を取りまとめ、整理する資質や能力をもち、校長、副校長及び教頭の学校運営を補佐する能力がある者」を主幹教諭昇任審査等により選考し、昇任させる。

② 指導教諭

教育長及び所属長（校長等）推薦や自己推薦による候補者の中から、「人格識見ともに高く、児童生徒への優れた指導力、リーダーシップを有するとともに、健康で教育指導の改善及び充実のために教諭等への指導及び助言する能力がある者」を指導教諭昇任審査等により選考し、昇任させる。

③ 特任指導教諭

校長、副校長、教頭、主幹教諭及び指導教諭については、60歳に到達した翌年の4月1日以降をもって特任指導教諭とする。なお、希望による降任を行う。

④ 教諭等

「教育に対する熱意と実践力を備えるなど、教諭等としての適格性を有する者」を教員採用選考試験等により選考し採用する。

キ 事務職員等

「事務処理等が的確かつ敏速にでき、教育及び教育に係る行政事務をよく理解するなど教職員としての適格性を有する者」を採用する。

なお、事務主任については、県教育委員会が選定した候補者の中から、「人格・識見ともに高く、優れた指導力を有するとともに、学校事務の円滑な処理を推進し、学校運営支援室の職務の遂行に寄与する能力を有する者」を事務主任昇任審査等により選考し、昇任させる。統括事務長及び事務長については、60歳に到達した翌年の4月1日以降をもって主任主査とする。

ク 再任用

教職員の再任用は、勤務実績等に基づく選考により採用する。

(2) 転任及び配置換等

ア 校長、副校長及び教頭の転任及び配置換は、学校管理運営の適正を期して行う。なお、適材適所の配置を図るため、校長、副校長及び教頭の希望による降任を行う。

イ 統括事務長及び事務長の転任及び配置換は、学校運営支援室運営の適正を期して行う。なお、適材適所の配置を図るため、統括事務長及び事務長の希望による降任を行う。

- ウ 教員の転任及び配置換は、各学校における学校運営や学級経営・教科指導等の充実を期して行う。なお、適材適所の配置を図るため、主幹教諭及び指導教諭の希望による降任を行う。
- エ 事務職員等の転任及び配置換は、各学校における事務処理等の適正を期して行う。なお、適材適所の配置を図るため、事務主任の希望による降任を行う。
- オ 離島・へき地学校の勤務者の異動は、「へき地学校勤務職員取扱要綱」に基づいて行う。
- カ 同一学校長期在勤者は、原則として転任又は配置換を行う。なお、同一学校短期在勤者は、原則として転任及び配置換は行わないものとするが、人事異動上必要がある場合はこの限りではない。
- キ 近親者で同一学校に勤務することは、原則として認めない。
- ク 新規採用教職員の配置については、初任者研修等の効果的な実施、職員構成等を考慮して、均衡のとれた配置に努める。

(3) 分 限

人事管理上必要がある場合は、降任、免職及び休職を行う。

(4) 退 職

定年退職による者のほか、人事管理上必要に応じて個別に勧奨を行う。

別表1 (案)

地域区分	地区区分	小学校	中学校	義務教育学校
佐城地域	佐賀市北部	高木瀬、金立、久保泉、若楠、春日、川上、松梅、春日北、富士、北山、北山東部、三瀬 (12)	城北、金泉、大和、松梅、富士、北山、三瀬 (7)	
		勸興、循誘、赤松、巨勢、兵庫、北川副、芙蓉、諸富北、諸富南、中川副、大詫間、南川副、西川副 (13)	成章、城南、城東、芙蓉、諸富、川副 (6)	
	佐賀市西部	日新、神野、西与賀、嘉瀬、本庄、鍋島、新栄、開成、東与賀、思斉 (10)	昭栄、城西、鍋島、東与賀、思斉 (5)	
	多久・小城	桜岡、三里、晴田、岩松、三日月、牛津、砥川、芦刈 (8)	小城、三日月、牛津、芦刈 (4)	東原摩舎中央、東原摩舎東部、東原摩舎西溪 (3)
	鳥栖・基山	鳥栖、鳥栖北、田代、弥生が丘、若葉、基里、麓、旭、基山、若基 (10)	鳥栖、田代、基里、鳥栖西、基山 (5)	
東松浦地域	三養基・神埼	神埼、西郷、仁比山、千代田東部、千代田中部、千代田西部、脊振、三田川、東脊振、中原、北茂安、三根西、上峰 (14)	神埼、千代田、脊振、三田川、東脊振、中原、北茂安、三根、上峰 (9)	
	唐津市東部	東唐津、外町、高島、鏡山、久里、鬼塚、成和、浜崎、玉島、平原、厳木、相知、伊岐佐、北波多、七山 (15)	第五、鏡、鬼塚、浜玉、厳木、相知、北波多、七山 (8)	
	唐津市西部・玄海町	長松、西唐津、竹木場、佐志、大良、湊、大志、切木、肥前、名護屋、打上、呼子 (12)	第一、佐志、高峰、湊、西唐津、肥前、海青 (7)	玄海みらい (1)
	唐津市北部	馬渡、加唐、小川、入野小・向島分校 (休校) (4)	馬渡、加唐、小川 (3)	
	武雄西	武雄、若木、武内、西川登、東川登、御船が丘、山内東、山内西 (8)	武雄、武雄北、川登、山内 (4)	
杵西地域	武雄東・杵島	朝日、橘、北方、江北、須古、六角、白石、北明、福富、有明東、有明西、有明南 (12)	北方、江北、白石(仮) (3)	大町ひじり (1)
	伊万里東	伊万里、牧島、大坪、大川内、黒川、波多津、大川、松浦、立花 (9)	伊万里、青嶺、東陵、啓成 (4)	南波多郷学館 (1)
	伊万里西・有田	二里、東山代、山代東、山代西、有田、有田中部、曲川、大山 (8)	国見、山代、有田、西有田 (4)	
	鹿島・太良	鹿島、能古見、古枝、浜、北鹿島、七浦、明倫、多良、大浦 (9)	西部、東部、多良、大浦 (4)	
	嬉野	五町田、久間、塩田、嬉野、大野原、吉田、轟、大草野 (8)	塩田、嬉野、大野原、吉田 (4)	

へき地学校勤務職員取扱要綱

第1 目的

この要綱は、佐賀県公立学校職員特殊勤務手当及びへき地手当支給条例（昭和27年佐賀県条例第39号）第10条に規定するへき地学校に勤務する職員の人事上の処遇を適切に行うことにより、人事交流を促進し、へき地における教育の振興を図ることを目的とする。

第2 人事上の処遇

1 へき地学校に勤務する職員で、当該校区内に居を移してへき地学校に勤務した者については、次の処遇を行うものとする。

(1) 引き続き1年以上勤務した者…へき地学校における勤務を、1地域1地区の勤務とみなす。

(2) 引き続き2年以上勤務した者…転任に際してはその者の希望を尊重し、優先的に措置する。

2 前項の規定は、次の各号のいずれかに該当する者には、適用しない。

(1) 校長、副校長又は教頭の職で、へき地学校に勤務した者

(2) へき地学校に勤務している期間中、職員としてふさわしくない行為のあった者

第3 級地指定見直しの場合の取扱い

級地指定の見直しにより、職員の勤務する学校が、へき地学校に該当しなくなった場合は、見直し後の引き続き勤務もへき地学校に勤務したものとみなす。

附 則

1 この要綱は、令和3年4月1日から施行する。

2 へき地学校勤務職員取扱要綱（平成30年4月1日施行）は、廃止する。

新旧対照表

市町立小・中・義務教育学校教職員人事異動方針（案）

令和5年度

令和6年度

市町立学校は、それぞれの地域の特色を活かし、地域と連携して唯一無二の魅力ある学校の実現を目指すものであり、教職員の人事は、そのための学校の運営体制を強化するとともに、教職経験の幅を広げることにより教職員個々の職能成長を促進し、県民や地域の信頼と期待に応える学校づくりを推進することで、本県教育の充実発展を図ることを目指して行う。

1 基本方針

- (1) 本県教育の充実振興を図り、清新の気風を醸成するため、全県的視野に立って適材を適所に配置する。
- (2) 広域人事実施のため、地域間交流及び地区間交流を促進する。地域及び地区の区分は、別表1に定める区分とする。なお、市町教育委員会間交流も推進する。
- (3) 教職員構成の均衡・充実を図り、特に免許所有者の適正配置を推進する。
- (4) 県立学校等との人事交流は、実情に即して行う。
- (5) 離島・へき地学校等の人事異動を計画的に推進する。
- (6) 人事異動は、校長の学校経営の目標・方針を踏まえた人事構想等の計画や教職員の勤務実績等に基づき市町教育委員会の内申をうけて行う。
- (7) 同一市町内の小学校・中学校及び義務教育学校ごとの教職員の定数並びに教職員の配置については、当該教育委員会の計画を尊重する。

1 基本方針

- (1) (同左)
- (2) (同左)
- (3) (同左)
- (4) (同左)
- (5) (同左)
- (6) (同左)
- (7) (同左)

2 実施基準

- (1) 任用
ア 校長 教育長及び所屬長（校長等）推薦や自己推薦による候補者及び県教育委員会が特に認める者の中から、「人格識見ともに高く、指導力を有し、健康で学校の管理運営に優れた能力がある者」を校長採用審査等により選考し、採用する。
- イ 副校長 教育長及び所屬長（校長等）推薦や自己推薦による候補者及び県教育委員会が特に認める者の中から、「人格識見ともに高く、指導力を有し、健康で校務運営の推進力となり、校長補佐の能力及び校長の命を受けて校務の一部を処理する能力がある者」を副校長昇任審査等により選考し、昇任させる。
- ウ 教頭 教育長及び所屬長（校長等）推薦や自己推薦による候補者及び県教育委員会が特に認める者の中から、「人格識見ともに高く、指導力を有し、健康で校務運営の推進力となり、校長及び副校長補佐の能力がある者」を教頭昇任審査等により選考し、昇任させる。

2 実施基準

- (1) 任用
ア 校長 (同左)
- イ 副校長 (同左)
- ウ 教頭 (同左)

エ	統括事務長	教育長及び所属長（校長等）推薦や自己推薦による候補者及び県教育委員会が特に認める者の中から、「人格識見ともに高く、指導力を有し、健康で学校事務の管理運営及び円滑な処理を推進し、学校運営支援室長として学校事務の共同実施の推進を図るとともに、地域の学校運営支援室を取りまとめる中核的・リーダー的役割を果たす優れた能力がある者」を統括事務長昇任審査等により選考し、昇任させる。	統括事務長（同左）
オ	事務長	教育長及び所属長（校長等）推薦や自己推薦による候補者及び県教育委員会が特に認める者の中から、「人格識見ともに高く、指導力を有し、健康で学校事務の円滑な処理を推進し、学校運営支援室長として学校事務の共同実施の推進に向け優れた能力がある者」を事務長昇任審査等により選考し、昇任させる。	事務長（同左）
カ	教員		
	① 主幹教諭	教育長及び所属長（校長等）推薦や自己推薦による候補者の中から、「人格識見ともに高く、児童生徒への優れた指導力、リーダーシップを有するとともに、健康で校務の一部を取りまとめ、整理する資質や能力をもち、校長、副校長及び教頭の学校運営を補佐する能力がある者」を主幹教諭昇任審査等により選考し、昇任させる。	① 主幹教諭（同左）
	② 指導教諭	教育長及び所属長（校長等）推薦や自己推薦による候補者の中から、「人格識見ともに高く、児童生徒への優れた指導力、リーダーシップを有するとともに、健康で教育指導の改善及び充実のために教諭等への指導及び助言する能力がある者」を指導教諭昇任審査等により選考し、昇任させる。	② 指導教諭（同左）
	③ 教諭等	「教育に対する熱意と実践力を用いるなど、教諭等としての適格性を有する者」を教員採用選考試験等により選考し採用する。	③ 特任指導教諭 校長、副校長、教頭、主幹教諭及び指導教諭については、 <u>6.0歳に到達した翌年の4月1日以降をもって特任指導教諭とする。なお、希望による降任を行う。</u>
	④ 教諭等		④ 教諭等（同左）
キ	事務職員等	「事務処理等が的確かつ敏速にでき、教育及び教育に係る行政事務をよく理解するなど教職員としての適格性を有する者」を採用する。なお、事務主任については、県教育委員会が選定した候補者の中から、「人格・識見ともに高く、優れた指導力を有するとともに、学校事務の円滑な処理を推進し、学校運営支援室の職務の遂行に寄与する能力を有する者」を事務主任昇任審査等により選考し、昇任させる。	「事務処理等が的確かつ敏速にでき、教育及び教育に係る行政事務をよく理解するなど教職員としての適格性を有する者」を採用する。なお、事務主任については、県教育委員会が選定した候補者の中から、「人格・識見ともに高く、優れた指導力を有するとともに、学校事務の円滑な処理を推進し、学校運営支援室の職務の遂行に寄与する能力を有する者」を事務主任昇任審査等により選考し、昇任させる。
ク	再任用	教職員の再任用は、勤務実績等に基づき選考により採用する。	統括事務長及び事務長については、 <u>6.0歳に到達した翌年の4月1日以降をもって主任主査とする。</u>
			ク 再任用（同左）

<p>(2) 転任及び配置換等</p> <p>ア 校長、副校長及び教頭の転任及び配置換は、学校管理運営の適正を期して行う。なお、適材適所の配置を図るため、校長、副校長及び教頭の希望による降任を行う。</p> <p>イ 統括事務長及び事務長の転任及び配置換は、学校運営支援室運営の適正を期して行う。なお、適材適所の配置を図るため、統括事務長及び事務長の希望による降任を行う。</p> <p>ウ 教員の転任及び配置換は、各学校における学校運営や学級経営・教科指導等の充実を期して行う。なお、適材適所の配置を図るため、主幹教諭及び指導教諭の希望による降任を行う。</p> <p>エ 事務職員等の転任及び配置換は、各学校における事務処理等の適正を期して行う。なお、適材適所の配置を図るため、事務主任の希望による降任を行う。</p> <p>オ 離島・へき地学校の勤務者の異動は、「へき地学校勤務職員取扱要綱」に基づいて行う。</p> <p>カ 同一学校長期在勤者は、原則として転任又は配置換を行う。なお、同一学校短期在勤者は、原則として転任及び配置換は行わないものとするが、人事異動上必要がある場合はこの限りではない。</p> <p>キ 近親者で同一学校に勤務することは、原則として認めない。</p> <p>ク 新規採用教職員の配置については、初任者研修等の効果的な実施、職員構成等を考慮して、均衡のとれた配置に努める。</p>	<p>(2) 転任及び配置換等 (同左)</p> <p>ア (同左)</p> <p>イ (同左)</p> <p>ウ (同左)</p> <p>エ (同左)</p> <p>オ (同左)</p> <p>カ (同左)</p> <p>キ (同左)</p> <p>ク (同左)</p> <p>(3) 分限 (同左)</p> <p>(4) 退職 (同左)</p>
<p>(3) 分限 人事管理上必要がある場合は、降任、免職及び休職を行う。</p> <p>(4) 退職 定年退職による者のほか、人事管理上必要に応じて個別に勸奨を行う。</p>	

令和5年11月定例教育委員会資料

(令和5年11月20日)

報告事項

【公 開】

佐賀県教育委員会

佐賀県教育委員会事務マネジメントの取組について

教育委員会において、事務の管理及び執行が法令に適合し、かつ、適正に行われることを確保するために、知事部局の取組を参考に、財務に関する事務に係る事務マネジメント体制の整備及び運用を行っている。

取組の概要について

- 教育委員会事務局等及び県立学校の財務事務が対象。
- 財務事務で想定されるリスクと対応策が記載された「業務レベルの評価シート」（以降、評価シート）を用い、以下の流れで実施している。

① 各所属において、評価シートを確認し、日常業務を遂行する。

② 財務事務を行う中で、リスクが発現した際に、リスク発現の原因、改善策、是正状況を評価シートに記載し、年度末に評価所属（教育総務課）に提出する。

③ 改善策、是正状況が適切であるか、発現したリスクの「質的重要性」・「量的重要性」を評価する。重要性が高いものを「重大な不備あり」と判断し、報告書に記載し、教育委員会で報告する。

量的重要性

- ◎1件のリスク当たりの金銭的・物的損害額が100万円以上

質的重要性

- ◎県組織外の第三者の生命・安全・権利等を著しく脅かすものか
- ◎県の社会的信頼、信用及び名誉を著しく失墜させるものか
- ◎県の事務の適正な執行の信頼を著しく失墜させるものか

令和4年度佐賀県教育委員会事務マネジメント評価報告書

佐賀県教育長甲斐直美は、佐賀県教育委員会事務マネジメント報告書を次のとおり作成しました。

1 事務マネジメントの整備及び運用に関する事項

教育委員会においては、事務の管理及び執行が法令に適合し、かつ、適正に行われることを確保するために、知事部局の取組を参考に、財務に関する事務に係る事務マネジメント体制の整備及び運用を行っています。

なお、事務マネジメントは、事務マネジメントの各基本的要素が有機的に結びつき、一体となって機能することで、その目的を合理的な範囲で達成しようとするものであります。このため、事務マネジメントの目的の達成を阻害する全てのリスクを防止し、又は、当該リスクの顕在化を適時に発見することができない可能性があります。

2 評価手続

令和4年度を評価対象期間とし、令和5年3月31日を評価基準日として、取組方針に基づき、財務に関する事務に係る事務マネジメントの評価を実施しました。

3 評価結果

上記の評価手続のとおり評価作業を実施した結果、一部の所属において運用上の重大な不備を2件把握しました。

4 不備の是正に関する事項

(1) 義務教育費国庫負担金の過大交付について（平成30年度事案）

【教職員課】

国庫負担金の算定において基礎定数の算定が過大となっていたことを、会計検査で指摘されました。

これは、複数学年に跨る特別支援の学級編制において、編制方法の認識誤りがあったこと、及び算定基準日までの児童生徒転出による標準学級数の減を報告に反映できていなかったことにより、小学校の教職員に係る基礎定数の算定が過大となったため、交付金が過大に交付されたものです。

判明後、過大に交付された国庫負担金について国へ返還に向け調整を進めています。

是正措置としては、事務取扱要領に沿った事務処理を行うよう周知徹底しています。また各学校で児童生徒数に変動があった場合は、学級数への影響の有無にかかわらず、市町教育委員会、教育事務所及び県教育委員会で共有することとし、複数の職員で変更を共有できる体制を確立することで、再発防止に努めています。

(2) 公立学校情報機器整備費補助金の交付が過大（令和2年度事案）

【教育DX推進グループ】

県とのリース契約を結んだリース事業者が、交付を受けた国庫補助金の仕入税額控除した消費税額について国への返還を行っていなかったため、会計検査で指摘されました。

当該補助金交付については、1人1台学習用端末導入にあたって、端末のリース契約経費を国がリース事業者に補助するものであり、仕入税額控除した消費税額に係る国庫補助金相当額を、国へ報告し返還すべきでしたが、リース事業者がそのことを認識しておらず国への報告及び返還をしていませんでした。

判明後、リース事業者が過大交付額を国に返還する手続きを進めています。

是正措置としては、同様の補助金交付の手続きを行うにあたり、県とリース事業者との事務手続きに係る連絡や調整、確認を徹底し、補助事業者全体（県及びリース事業者）で、補助金に関する適用要件や事務手続き等について細部にわたり確認を行うことで、再発防止に努めています。

令和5年11月20日 佐賀県教育長 甲斐 直美

令和6年度佐賀県公立学校教員採用選考試験（秋選考）の 受験申込状況についてお知らせします

標記試験については、9月25日から10月20日までの間を受験申込期間とし、期間終了後、資格等の審査を行い、63人の受験申込を受け付けました。

【秋選考の特徴】

- この秋選考については、昨年度より2回目の実施です。一般選考は、小学校教諭等のみの選考となります。申込者数については、55人です。
また、さがUJIターン現職特別選考の秋の実施は今回初めてで、小学校教諭等、中学校教諭等の選考となります。申込者数については、小学校教諭等が5人、中学校教諭等が3人、計8人です。
- 受験申込の一般選考については、現住所が佐賀県内にある人が、18人でした。

【申込状況】

(単位：人、倍)

	令和6年度秋選考 (小学校教諭等) 一般選考	令和6年度秋選考 さがUJIターン 現職特別選考	(参考) 令和5年度秋選考 (小学校教諭等)	(参考) 令和6年度 夏 (小学校教諭等)
申込者数	55	8	97	213
採用予定者数	20	若干名	20	180
倍率	2.8		4.9	1.2

<参 考>

教員採用選考試験（秋選考）

- 1 期 日 令和5年11月18日（土曜日）19日（日曜日）
さがUJIターン現職特別選考は、19日（日曜日）のみ

- 2 場 所 佐賀県立佐賀工業高等学校

- 3 合格発表 令和5年12月8日（金曜日）（予定）
※ 佐賀県庁の掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、受験者全員に合否を通知します（県のホームページにも掲載しますが、必ず掲示板又は通知文書で確認をしてください）。

特別国民体育大会 かがしま国体(R5)佐賀県入賞者一覧

NO	競技名	種別	種目	選手		順位	競技得点
				氏名	所属		
1	陸上	少年男子	300m	松本 悠斗	佐賀北高校2年	8位	1.0点
			3000m	今村 仁	鳥栖工業高校1年	7位	2.0点
			5000mW	古川 照哉	鳥栖工業高校3年	7位	2.0点
2	水泳(競泳)	少年男子A	個人メドレー400m	市丸 愛翔	龍谷高校2年	7位	2.0点
	水泳(飛込)	少年男子	高飛込	神田 新	佐賀学園高校2年	2位	7.0点
3	サッカー	少年男子		田中 皓惺	サガン鳥栖U18	5位	20.0点
				後藤 光喜	佐賀東高校2年		
				田中 佑磨	佐賀東高校2年		
				甲斐 桜助	佐賀東高校2年		
				鈴木 悠希	サガン鳥栖U18		
				黒木 雄也	サガン鳥栖U18		
				古賀 稜麻	サガン鳥栖U18		
				山村 チーディ賢斗	サガン鳥栖U18		
				新川 志音	サガン鳥栖U18		
				東口 藍太郎	サガン鳥栖U18		
				水巻 時飛	サガン鳥栖U18		
				原口 幸之助	サガン鳥栖U18		
				下田 優太	サガン鳥栖U18		
				池田 季礼	サガン鳥栖U18		
				鶴丸 蓮	佐賀東高校2年		
田中 佑和	サガン鳥栖U18						
4	ホッケー	少年男子		松原 星	伊万里実業高校2年	5位	20.0点
				原 駿	伊万里実業高校3年		
				山崎 涼夢	伊万里実業高校3年		
				力武 優太	伊万里実業高校3年		
				永尾 悠斗	伊万里実業高校1年		
				山下 大希	伊万里実業高校3年		
				山口 琉聖	伊万里実業高校2年		
				下平 翔太郎	伊万里実業高校2年		
				竹邊 優希	伊万里実業高校3年		
				吉永 京伍	伊万里実業高校3年		
				藤 央佑	伊万里実業高校2年		
				川口 京馬	伊万里実業高校3年		
宮山 暖生	伊万里実業高校1年						
5	ボクシング	少年男子	ピン級(Pi級)	土井 龍聖	白石高校3年	5位	2.5点
			ライトフライ級(LF級)	川南 隆章	白石高校2年	5位	2.5点
			フライ級(F級)	中嶋 愛士	高志館高校1年	5位	2.5点
6	レスリング	少年男子	フリースタイル55kg級	河野 兼多朗	鳥栖工業高校3年	2位	7.0点
			フリースタイル65kg級	松原 拓郎	鳥栖工業高校2年	1位	8.0点
			フリースタイル92kg級	甫木 元起	鳥栖工業高校3年	1位	8.0点
			グレコローマン51kg級	宮原 拓海	鳥栖工業高校2年	1位	8.0点
			グレコローマン60kg級	前田 太晟	鳥栖工業高校2年	3位	5.5点
			グレコローマン71kg級	三浦 修矢	鳥栖工業高校2年	1位	8.0点
7	セーリング	少年女子	420級	渡邊 結来	唐津西高校3年	5位	12.0点
				黒田 美海	唐津西高校2年		
8	馬術	少年	標準障害飛越	川下 類	鳥栖西中学校3年	8位	1.0点
			トップスコア		鳥栖西中学校3年	6位	3.0点
9	バドミントン	少年女子		今泉 明日香	佐賀女子高校3年	5位	7.5点
				中村 夏穂	佐賀女子高校2年		
				永瀨 友梨華	昭栄中学校3年		
10	弓道	少年女子	近的	大塚 美咲	鹿島高校3年	2位	21.0点
				林 心咲	鹿島高校2年		
				野中 理加	武雄高校2年		

特別国民体育大会 かごしま国体(R5)佐賀県入賞者一覧

NO	競技名	種別	種目	選手		順位	競技得点
				氏名	所属		
11	ライフル射撃	少年男子	ビーム・ピストル少年男子60発(BP60J)	只野 奏大	小城高校2年	4位	5.0点
12	剣道	少年女子		石松 美咲	三養基高校2年	3位	30.0点
				檜橋 優那	龍谷高校2年		
				小川 なな	龍谷高校2年		
				嶋内 さおり	三養基高校3年		
				藤崎 柚萌	三養基高校3年		
				松元 昊聖	佐賀工業高校3年		
13	ラグビーフットボール	少年男子		柴田 流良	佐賀工業高校3年	2位	56.0点
				本山 淳祥	佐賀工業高校3年		
				古賀 大輝	佐賀工業高校3年		
				金井田 頼斗	佐賀工業高校2年		
				江頭 京介	佐賀工業高校3年		
				中島 響	佐賀工業高校3年		
				中川内 優太	佐賀工業高校3年		
				井上 達木	佐賀工業高校3年		
				服部 亮太	佐賀工業高校3年		
				北村 捷真	佐賀工業高校3年		
				増本 隼	佐賀工業高校3年		
				大和 哲将	佐賀工業高校3年		
				増本 敦	佐賀工業高校3年		
				川原 悠悟	佐賀工業高校2年		
				真鍋 二郎	佐賀工業高校2年		
				中辻 大凱	佐賀工業高校2年		
				藤山 大翔	佐賀工業高校1年		
				中川 岳士	佐賀工業高校3年		
				岩田 大司	佐賀工業高校2年		
				内田 慎之甫	佐賀工業高校2年		
溝上 秀斗	佐賀工業高校2年						
長谷川 怜生	佐賀工業高校1年						
14	スポーツクライミング	少年男子	ボルダー	通谷 律	多久高校2年	1位	24.0点
			リード	通谷 結太	多久高校1年	2位	21.0点
				通谷 律	多久高校2年		
				通谷 結太	多久高校1年		
15	カヌー	少年男子	スプリントK-2(500m)	磯川 佳士	鳥栖工業高3年	4位	5.0点
				松川 好利	鳥栖工業高3年		
			スプリントK-2(200m)	磯川 佳士	鳥栖工業高3年	8位	1.0点
				松川 好利	鳥栖工業高3年		
		少年女子	スプリントK-2(500m)	元石 暖華	神崎高校1年	4位	5.0点
				入嶋 遥愛	神崎高校1年		
			スプリントK-2(200m)	元石 暖華	神崎高校1年	5位	4.0点
				入嶋 遥愛	神崎高校1年		
16	なぎなた	少年女子	演技	松瀬 陽菜	牛津高校3年	3位	18.0点
				大谷 舞桜	牛津高校2年		
17	ボウリング	少年男子	個人	田中 陽貴	佐賀商業高校3年	2位	7.0点
18	銃剣道	少年男子		山本 将司	佐賀東高校3年	2位	21.0点
				土井 仁太	佐賀農業高校3年		
				川崎 大晟	佐賀農業高校3年		

◆ 天皇杯得点順位 10位 (21位)

◆ 皇后杯得点順位 13位 (14位)

◆ 入賞競技数 31競技(27競技)

※ ()は前大会(R4)の成績

得点区分		R5 鹿児島国体	R4 栃木国体	増減	
競技得点	少年	男子	250.0	148.0	102.0
		女子	97.5	171.5	△ 74.0
		小計	347.5	319.5	28.0
	成年	男子	413.50	206.75	206.75
		女子	251.0	179.5	71.5
		小計	664.50	386.25	278.25
合計		1012.0	705.75	306.25	
参加得点		400.0	390.0	10.0	
総合得点		1412.0	1095.75	316.25	

令和5年度 佐賀県中学校駅伝大会成績一覧表 男子

令和5年11月定例教育委員会
事務局報告事項 保健体育課

令和5年11月10日（金）

於 福富マイランドコース スタート時 気温：18.4℃ 風：西南西 1.5m/s 湿度 91%（気象庁アメダスより 気温、風は「白石」、湿度は「佐賀」）

順位	1 区		2 区		3 区		4 区		5 区		6 区		順位						
	4 km		3 km		3 km		3 km		3 km		4 km								
	氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名								
	累計タイム	順位	累計タイム	順位	累計タイム	順位	累計タイム	順位	累計タイム	順位	累計タイム	順位							
区間タイム		区間タイム		区間タイム		区間タイム		区間タイム		区間タイム									
1	中央校	岸川 壯	田代 常太郎	緒方 翔大	馬場 奏汰	山本 優兎	梶原 歩真	12:11	4位	21:33	1位	31:25	1位	41:25	1位	51:37	1位	1:04:31	1位
2	啓成	黒川 裕斗	林田 皇晟	力武 俄空	平山 愉快	松尾 怜真	森 元太郎	12:06	1位	21:50	2位	32:03	2位	41:47	2位	52:03	2位	1:05:14	2位
3	唐津東	河埜 達樹	村上 太一	村上 孔祥	古賀 虎之助	鍵山 東児	野口 祐之介	12:36	6位	22:40	3位	32:29	3位	42:42	3位	52:54	3位	1:06:36	3位
4	国見	瀧地 俊輔	深谷 弦汰	永益 広大	石田 蒼介	椎山 遥空	古川 海亨	13:24	11位	23:21	8位	33:21	5位	43:52	6位	54:18	4位	1:08:04	4位
5	神埼	谷上 雄飛	緒方 琉人	末次 弘一	寺崎 翔	中園 透羽	太田 幸之助	13:22	9位	23:23	9位	33:23	6位	43:52	5位	54:37	6位	1:08:11	5位
6	吉田	中村 仁将	中原 龍輝	山下 紘矢	炭吉 剛	宮崎 伊武史	山口 大翔	12:09	3位	22:53	4位	33:47	4位	43:26	4位	54:34	5位	1:09:01	6位
7	西溪校	小野 達太郎	中島 一誠	貝通丸 湊	小野 蒼太郎	泉 瑛道	森山 要	12:41	7位	23:17	7位	33:47	8位	44:31	8位	55:43	8位	1:09:09	7位
8	武雄	村里 裕輝	松尾 賢伸	境 大輝	東 匠星	石田 龍希	徳永 悠希	12:30	5位	22:58	5位	33:47	7位	44:27	7位	55:34	7位	1:10:00	8位
9	鏡	野崎 劉心	長谷川 広	小松 汰雅	坂本 琉維	脇山 聖永	中村 祥太郎	12:08	2位	22:59	6位	33:51	9位	45:09	9位	56:00	9位	1:10:35	9位
10	第一	福尾 澄海	稲葉 健心	浦川 睦生	池田 歩夢	坂本 蓮	平田 千隼	13:35	13位	24:23	14位	35:09	14位	46:05	15位	57:05	13位	1:10:55	10位
11	基山	野下 遼真	用松 泰一	木原 佑哉	上村 知広	横枕 聖翔	小野 太聖	13:42	14位	23:46	11位	34:51	12位	45:41	12位	56:48	11位	1:11:00	11位
12	昭栄	野方 康希	藤満 厚稀	茶園 實人	古賀 翔太	田川 道新	山上 丈瑠	14:01	17位	24:37	17位	35:14	16位	46:04	14位	57:06	14位	1:11:16	12位
13	川登	中山 朱茅	木島 琉樹	原田 颯真	釘抜 類生	江口 紘平	坂田 虎之輔	13:23	10位	23:56	12位	34:40	11位	45:46	13位	56:13	10位	1:11:30	13位
14	城南	井口 煌太	大石 空汰	古川 弘法	平山 遼	廣橋 結人	江口 大二朗	13:27	12位	23:29	10位	34:00	10位	45:20	10位	56:55	12位	1:11:38	14位
15	大和	岡本 裕輝	田中 道久	宇高 琉生	吉村 分汰	藤瀬 脩汰	高洲 志隆	13:58	16位	24:30	15位	35:09	15位	46:14	16位	57:34	20位	1:11:49	15位
16	嬉野	三根 煌誠	諸上 創大	田口 凱斗	田口 琉斗	澤野 颯悟	宮崎 愛大	14:01	18位	24:40	18位	35:31	19位	46:37	19位	57:32	19位	1:11:54	16位
17	七山	岡本 颯	瀬戸 陽太	小形 遼太郎	田島 佑助	上田 侑也	岡本 樹	13:18	8位	24:21	13位	35:20	17位	46:26	17位	57:23	17位	1:11:55	17位
18	北茂安	吉富 創司	權藤 優輝	古賀 遼太郎	山崎 琉偉	山田 孔大	板谷 颯真	14:23	20位	24:49	19位	35:54	20位	46:41	20位	57:06	15位	1:11:59	18位
19	川副	中尾 陽都	江口 大翔	池田 詠飛	福地 海誠	森武 桔平	青野 瑛汰	13:49	15位	24:37	16位	35:05	13位	45:32	11位	57:11	16位	1:12:10	19位
20	田代	柳原 一暁	中村 伊吹	天本 凜空	白浜 碧蓮	古賀 裕吏	吉田 悠真	14:13	19位	25:03	20位	35:29	18位	46:36	18位	57:24	18位	1:12:28	20位
21	千代田	横尾 俊介	宮地 颯真	香月 亜文	橋本 樹輝	坂井 望楓	坂井 晴南	14:33	21位	25:32	21位	36:26	21位	47:38	21位	59:24	21位	1:14:47	21位
22	三根	堤 希夢	貞包 陽	山口 大雅	末安 洵	黒田 琉空	中山 拓己	14:51	22位	26:01	22位	36:59	22位	48:24	22位	1:00:18	22位	1:15:01	22位
23	手)江北	上田 悠斗	澁谷 晃斗	喜納 太陽	清水 大智	山下 洋斗	千布 琥太												
		DNS	11:03	21位	11:06	23位	11:57	23位	11:30	19位	14:31	14位							
区間賞	啓成	黒川 裕斗	中央校	田代 常太郎	吉田	山下 紘矢	啓成	平山 愉快	中央校	山本 優兎	中央校	梶原 歩真							
備考		12:06	9:22	9:37	9:44	10:12	12:54												

令和5年度 佐賀県中学校駅伝大会成績一覧表

《女子》

令和5年11月10日（金）

於 福富マイランドコース

スタート時 気温：16.8℃ 風：北北西 1.4m/s 湿度96%（気象庁アメダスより 気温、風は「白石」、湿度は「佐賀」）

	1 区		2 区		3 区		4 区		5 区		順位
	3 km		2 km		2 km		2 km		3 km		
	氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		
	累計タイム	順位	累計タイム	順位	累計タイム	順位	累計タイム	順位	累計タイム	順位	
区間タイム		区間タイム		区間タイム		区間タイム		区間タイム			
1 中央校	徳永 結芽		光岡 琴奈		緒方 みのり		古賀 友萌		土橋 彩乃		1位
	10:43	3位	17:19	1位	24:10	1位	31:04	1位	41:21	1位	
2 啓成	山田 希美		松尾 和佳奈		前田 琴美		大庭 心遙		松尾 帆花		2位
	10:28	1位	6:36	1位	6:51	1位	6:54	1位	10:17	1位	
3 武雄	岩谷 采音		加々良 梨恋		高木 唯花		三原 凜音		中野 実桜		3位
	10:46	5位	7:29	5位	7:20	2位	7:33	2位	11:05	3位	
4 伊万里	前田 柚季		池田 倅菜		和嶋 愛琉		隅田 真央		木寺 朋香		4位
	10:36	2位	7:02	2位	7:33	3位	7:56	5位	11:04	2位	
5 塩田	楠田 ひめ乃		緒方 鈴		津山 美羽		馬場 優莉奈		富永 優香		5位
	11:21	9位	18:00	4位	25:33	4位	33:33	4位	44:52	4位	
6 三日月	古賀 夏葵		中野 陽薫		山下 葵		加藤 美那		山崎 明依		6位
	11:51	16位	7:32	6位	7:41	5位	7:46	3位	11:43	5位	
7 城南	西岡 魅里愛		内田 伊織		松本 陽葵		本島 麻衣		小宮 桜子		7位
	11:46	13位	19:15	8位	27:16	8位	35:10	7位	47:20	6位	
8 鳥栖西	小山 あい		坂口 桃音		立石 季穂哩		安部 美雷		筑紫 公子		8位
	10:43	4位	8:11	16位	8:09	15位	8:05	8位	12:30	13位	
9 白石	小野 絹佳		山崎 四季		内田 美来		原崎 一花		土井 暖佳		9位
	11:48	15位	19:42	14位	27:29	11位	35:48	10位	47:55	9位	
10 北茂安	梅崎 佑奈		白井 里歩		園田 桜彩		荒金 友里菜		田中 季愛		10位
	11:54	18位	7:54	10位	7:47	8位	8:19	13位	12:07	8位	
11 城東	高山 実桜音		城野 咲希		空閑 舞子		江島 佳奈		大久保 奏		11位
	11:37	11位	19:42	13位	27:23	10位	35:34	9位	47:56	10位	
12 浜玉	青木 結		大庭 黄町		大曾 知世子		岩村 美羽		日浦 来希		12位
	11:12	7位	7:48	7位	7:41	5位	8:11	10位	12:22	11位	
13 基山	北島 彩葉		佐々木 夢莉		徳田 来夢		松尾 夏芽		安永 胡桃		13位
	11:12	6位	20:04	17位	28:00	15位	36:11	15位	48:16	11位	
14 唐津東	井上 星那		太田 瑚春		中山 美咲		古賀 颯彩		山崎 ころも		14位
	11:27	10位	8:27	21位	7:56	9位	8:11	10位	12:05	7位	
15 嬉野	大川内 佳穂		古川 実祐		上田 海月		山下 凜桜		永田 祐菜		15位
	11:47	14位	19:41	12位	27:49	14位	36:25	16位	48:48	15位	
16 唐津五	出島 沙恵		渡邊 莉亜		堀川 菜未		浜中 麻帆		伊藤 汐里		16位
	11:13	8位	7:54	10位	8:08	14位	8:36	18位	12:23	12位	
17 山内	杉原 香菜		杉原 希衣		一ノ瀬 彩音		山下 陽菜乃		山領 那花		17位
	12:19	21位	19:40	11位	27:38	13位	36:10	14位	48:52	16位	
18 昭栄	眞島 萌香		七田 夏音		片山 璃音		那須 心咲		古川 菜愛		18位
	11:59	19位	8:12	17位	8:23	19位	8:37	19位	12:11	10位	
19 大和	古賀 理帆		久我 埜乃花		石丸 麗奈		上田 心優		河添 美響		19位
	12:45	23位	20:31	21位	28:54	19位	37:31	20位	49:42	17位	
20 神埼	松本 琉里		橋本 花菜		牛嶋 柚希		汐待 涼佳		植田 しずく		20位
	11:38	12位	7:55	12位	8:21	18位	8:28	15位	12:37	16位	
21 千代田	齊藤 夢依		仁井 まるみ		崎山 結莉愛		内川 奈央		福井 陽真里		21位
	12:20	22位	8:16	18位	8:17	17位	8:28	15位	13:54	23位	
22 中原	大津 くるみ		田中 璃来		中島 真菜		常田 心美		小林 音葉		22位
	12:10	20位	20:41	23位	29:08	22位	37:56	21位	50:46	21位	
23 第一	石崎 凜樺		渡辺 楓		川崎 ひより		岸田 桜空		清水 愛琉		23位
	11:52	17位	8:21	19位	8:27	21位	8:48	21位	12:50	19位	
区間賞	啓成 山田 希美	中央校	光岡 琴奈	中央校	緒方 みのり	中央校	古賀 友萌	中央校	土橋 彩乃	中央校	
	10:28		6:36		6:51		6:54		10:17		
備考	1位 中央校（2年連続3回目）		2位 啓成中学校		3位 伊万里中学校		※DNS=棄権				

令和5年度 佐賀県高等学校総合体育大会

男子第76回 佐賀県高等学校駅伝競走大会

主催:佐賀県高等学校体育連盟

コース:佐賀市立スポーツパーク川副~九州佐賀国際空港周辺コース

佐賀県教育委員会

令和5年10月29日(日)

11時20分スタート

令和5年11月定例教育委員会
事務局報告事項 保健体育課

総合成績

順位	タイム	ハザード	チーム	第1区 10.0km	第2区 3.0km	第3区 8.1075km	第4区 8.0875km	第5区 3.0km	第6区 5.0km	第7区 5.0km
1	2:09:42	2	鳥栖工業	石川 蒼大 (2) (1) 30:32 (1) 30:32	大安 栄嗣 (3) (1) 39:10 (1) 8:38	太田 宗一郎 (3) (1) 1:05:23 (1) 26:13	岩佐 太陽 (2) (1) 1:30:17 (1) 24:54	小川 佳吾 (3) (1) 1:39:23 (1) 9:06	牛嶋 勇斗 (2) (1) 1:53:57 (1) 14:34 NSR	今村 仁 (1) (1) 2:09:42 (1) 15:45
2	2:17:22	27	白石高校	岩下 瑛佑 (1) (3) 32:36 (3) 32:36	江口 純也 (1) (3) 41:37 (3) 9:01	カ久 優生人 (1) (2) 1:09:49 (2) 28:12	三浦 大和 (2) (2) 1:35:37 (2) 25:48	中島 颯太 (2) (2) 1:45:07 (2) 9:30	岸川 真 (2) (2) 2:00:57 (2) 15:50	野口 周大 (3) (2) 2:17:22 (2) 16:25
3	2:21:32	20	唐津東高	小峰 浩輔 (2) (2) 32:32 (2) 32:32	榎崎 尚継 (1) (2) 41:25 (2) 8:53	島松 恭佑 (2) (3) 1:10:12 (3) 28:47	西岡 暖人 (1) (3) 1:37:01 (3) 26:49	田中 雄登 (2) (3) 1:47:33 (5) 10:32	原 周太郎 (2) (3) 2:04:08 (3) 16:35	山口 大河 (1) (3) 2:21:32 (3) 17:24
4	2:27:22	18	唐津工業	嶺川 大輝 (3) (8) 33:54 (8) 33:54	宮崎 響 (2) (5) 43:32 (5) 9:38	植松 蒼空 (2) (4) 1:12:49 (5) 29:17	井本 楓雅 (1) (4) 1:39:52 (4) 27:03	山口 柁 (3) (4) 1:51:18 (11) 11:26	道喜 翔龍 (2) (4) 2:09:11 (8) 17:53	井上 優 (2) (4) 2:27:22 (6) 18:11
5	2:27:25	40	早稲田佐賀	森下 翔太 (2) (4) 32:48 (4) 32:48	磯崎 悠馬 (3) (4) 42:41 (7) 9:53	志賀 惺 (2) (5) 1:12:57 (8) 30:16	具島 峻 (1) (5) 1:41:29 (6) 28:32	福本 広賢 (2) (5) 1:51:53 (4) 10:24	八谷 謙太郎 (2) (5) 2:09:31 (7) 17:38	金森 駿介 (3) (5) 2:27:25 (4) 17:54
6	2:32:11	1	鳥栖高校	片淵 奏太 (2) (7) 33:49 (7) 33:49	安慶 一希 (1) (14) 46:39 (20) 12:50	瀬川 碧 (2) (10) 1:15:39 (4) 29:00	瓜生田 実 (2) (10) 1:46:13 (12) 30:34	山崎 創太 (1) (8) 1:56:28 (3) 10:15	江頭 依吹 (1) (6) 2:14:01 (6) 17:33	大川 裕太郎 (2) (6) 2:32:11 (5) 18:10
7	2:33:09	11	佐賀工業	岩本 蕾斗 (2) (12) 34:58 (12) 34:58	森 泰士朗 (1) (10) 45:00 (9) 10:02	久富 浩迪 (2) (6) 1:14:30 (6) 29:30	小柳 瑠夏 (3) (7) 1:45:41 (15) 31:11	中川内 唯仁 (2) (7) 1:56:26 (6) 10:45	狩峰 偉吹 (2) (7) 2:14:36 (10) 18:10	高柳 成星 (1) (7) 2:33:09 (8) 18:33
8	2:34:39	24	伊万里高	前田 力丸 (2) (11) 34:57 (11) 34:57	林 蒼太 (2) (11) 45:33 (14) 10:36	大野 陽翔 (2) (11) 1:16:16 (11) 30:43	河野 貴広 (1) (8) 1:46:03 (7) 29:47	小笠原 圭佑 (1) (9) 1:57:35 (12) 11:32	加藤 礎久弥 (2) (8) 2:15:02 (5) 17:27	木寺 駿介 (2) (8) 2:34:39 (14) 19:37
9	2:34:58	14	小城高校	岩本 倫太郎 (2) (10) 34:56 (10) 34:56	岩本 成晃 (1) (9) 44:48 (6) 9:52	岩本 晟太郎 (2) (8) 1:15:11 (9) 30:23	多久島 崇良 (2) (6) 1:43:11 (5) 28:00	原田 裕基 (1) (6) 1:54:21 (8) 11:10	森永 遼太郎 (2) (9) 2:15:22 (18) 21:01	江口 誠悟 (1) (9) 2:34:58 (13) 19:36
10	2:36:04	51	佐西佐商龍谷清和合同チーム	納富 日向 (3) (19) 38:53 (20) 38:53	杵島 和哉 (2) (17) 48:18 (4) 9:25	小野 智史 (2) (15) 1:18:42 (10) 30:24	牧瀬 涉 (1) (14) 1:48:50 (9) 30:08	徳山 喜一 (2) (13) 2:00:08 (9) 11:18	古賀 悠聖 (2) (11) 2:17:29 (4) 17:21	牧 大翔 (3) (10) 2:36:04 (9) 18:35
11	2:37:34	26	有田工業	永石 佳大 (3) (14) 35:24 (15) 35:24	富永 虎太郎 (2) (12) 46:01 (15) 10:37	高川 稔亜 (1) (13) 1:17:33 (15) 31:32	芳野 健太郎 (2) (12) 1:47:29 (8) 29:56	池田 碧仁 (2) (12) 1:58:52 (10) 11:23	福田 晃太 (1) (12) 2:18:25 (16) 19:33	中山 來風 (1) (11) 2:37:34 (12) 19:09
12	2:39:09	39	弘学館高	吉川 直輝 (2) (9) 34:18 (9) 34:18	遠藤 優太 (2) (6) 44:22 (10) 10:04	丸形 空蒼 (2) (7) 1:15:08 (12) 30:46	堤 健太郎 (1) (11) 1:46:43 (16) 31:35	藤瀬 勇心 (2) (11) 1:58:35 (14) 11:52	内田 崇太 (2) (10) 2:17:19 (12) 18:44	野田 琉吾 (2) (12) 2:39:09 (20) 21:50
13	2:39:25	10	致遠館高	山崎 鴻太郎 (2) (13) 35:22 (14) 35:22	橋本 大知 (1) (13) 46:27 (18) 11:05	花島 知希 (2) (14) 1:18:28 (16) 32:01	山野 耀仁 (1) (13) 1:48:36 (9) 30:08	井上 陽喜 (1) (15) 2:01:19 (18) 12:43	椿原 昊生 (2) (14) 2:19:25 (9) 18:06	松尾 汰汰 (2) (13) 2:39:25 (17) 20:00
14	2:39:29	4	三養基高校	古賀 大喜 (1) (18) 38:52 (19) 38:52	秋吉 大志 (1) (19) 48:50 (8) 9:58	竹添 充生 (2) (16) 1:19:45 (14) 30:55	江口 昂太郎 (2) (16) 1:50:12 (11) 30:27	波呂 颯真 (1) (14) 2:00:57 (6) 10:45	檜枝 宏樹 (1) (15) 2:19:43 (13) 18:46	橋本 幹生 (1) (14) 2:39:29 (15) 19:46
15	2:40:31	41	敬徳高校	古川 敬悠 (2) (6) 33:43 (6) 33:43	辻 諒大 (3) (8) 44:34 (16) 10:51	森 祐太 (2) (9) 1:15:21 (13) 30:47	青木 拓翔 (3) (9) 1:46:05 (13) 30:44	西山 拓摩 (2) (10) 1:58:03 (16) 11:58	瀬戸口 琉空 (2) (13) 2:19:07 (19) 21:04	田中 琉聖 (2) (15) 2:40:31 (19) 21:24
16	2:42:06	29	武雄高校	西之川 冬吾 (2) (5) 33:35 (5) 33:35	水山 仁 (2) (7) 44:30 (17) 10:55	前田 満生 (2) (12) 1:16:35 (17) 32:05	石丸 翔太郎 (1) (15) 1:49:06 (17) 32:31	大森 隆史 (1) (16) 2:02:08 (19) 13:02	黒尾 雄一 (1) (16) 2:23:04 (17) 20:56	片淵 颯人 (1) (16) 2:42:06 (11) 19:02
17	2:42:36	22	唐津南高	青木 優成 (2) (17) 37:42 (18) 37:42	中山 和紀 (3) (16) 48:03 (13) 10:21	青木 颯飛 (1) (17) 1:20:52 (18) 32:49	山口 桂太郎 (3) (17) 1:52:00 (14) 31:08	石井 隼 (2) (17) 2:04:29 (17) 12:29	稗田 偉央 (3) (17) 2:23:38 (15) 19:09	田崎 瑛大 (3) (17) 2:42:36 (10) 18:58
18	2:46:20	30	鹿島高校	山下 元耶 (1) (16) 37:03 (17) 37:03	光富 棒之介 (2) (15) 47:07 (10) 10:04	伊東 大志 (2) (18) 1:22:37 (19) 35:30	松山 隼人 (3) (18) 1:55:49 (20) 33:12	田中 陽翔 (1) (18) 2:07:45 (15) 11:56	溝口 遥仁 (1) (18) 2:26:32 (14) 18:47	百田 心 (2) (18) 2:46:20 (16) 19:48
19	2:55:54	32	嬉野高校	馬渡 涼太郎 (2) (15) 36:50 (16) 36:50	秋永 海晴 (3) (18) 48:30 (19) 11:40	打田 心陽路 (1) (19) 1:26:11 (20) 37:41	相良 銀河 (1) (19) 1:58:50 (18) 32:39	永吉 茂盛 (3) (19) 2:14:28 (20) 15:38	川口 京翼 (3) (19) 2:35:45 (20) 21:17	池田 勇大 (1) (19) 2:55:54 (18) 20:09
OPN	2:37:09	38	北陵高校	小石 遥翔 (2) (OPN) 35:06 (13) 35:06	井上 夢歩 (2) (OPN) 45:25 (12) 10:19	納富 誠士朗 (2) (OPN) 1:15:17 (7) 29:52	山口 駿 (1) (OPN) 1:48:11 (19) 32:54	吉村 諱祈 (1) (OPN) 1:59:59 (13) 11:48	福田 将大 (1) (OPN) 2:18:39 (11) 18:40	片淵 晃葵 (2) (OPN) 2:37:09 (7) 18:30
区間記録				第1区 10.0km	第2区 3.0km	第3区 8.1075km	第4区 8.0875km	第5区 3.0km	第6区 5.0km	第7区 5.0km
				杉山 智基 29:25	笠原 大輔 8:26	田上 貴之 23:47	深堀 優 24:00	西野 湧人 8:29	添田 知宏 14:40	山口 善正 力久 孝仁 14:49

OPN:オープン参加/ NSR...区間新記録

◎躍進賞 鳥栖 6位向上(R4:12位→R5:6位)

◎敢闘賞 弘学館 9分52秒短縮

令和5年度 佐賀県高等学校総合体育大会

女子第37回 佐賀県高等学校駅伝競走大会

主催:佐賀県高等学校体育連盟

コース:佐賀市立スポーツパーク川副～九州佐賀国際空港周辺コース

佐賀県教育委員会

令和5年10月29日(日)

9時30分スタート

総合成績

順位	タイム	ハバ	チーム	第1区 6.0km	第2区 4.0975km	第3区 3.0km	第4区 3.0km	第5区 5.0km
1	1:13:26	35	佐賀清和	古澤 由奈 (2) (1) 20:32 (1) 20:32	弓山 由依乃 (2) (1) 35:05 (1) 14:33	坂口 結音 (2) (1) 45:09 (2) 10:04	峯 桜子 (1) (1) 55:40 (2) 10:31	内野 彩愛 (1) (1) 1:13:26 (1) 17:46
2	1:14:16	27	白石高校	高木 咲良 (2) (2) 20:41 (2) 20:41	橋口 純恰 (3) (2) 35:33 (2) 14:52	中島 遙音 (3) (2) 45:34 (1) 10:01	黒川 はる (2) (2) 55:47 (1) 10:13	山口 綾 (3) (2) 1:14:16 (2) 18:29
3	1:24:53	24	伊万里高	山田 歩美 (2) (3) 22:33 (3) 22:33	執行 結 (1) (3) 39:08 (4) 16:35	内海 美穂子 (2) (4) 52:33 (8) 13:25	三井 理生 (2) (3) 1:04:51 (3) 12:18	河野 弥奈 (2) (3) 1:24:53 (3) 20:02
4	1:26:35	29	武雄高校	山口 小夏 (1) (8) 24:52 (8) 24:52	坂田 美空 (1) (5) 40:50 (3) 15:58	石橋 美羽 (1) (5) 52:51 (4) 12:01	藤川 華花 (2) (4) 1:05:27 (4) 12:36	宮崎 乃彩 (1) (4) 1:26:35 (5) 21:08
5	1:27:27	30	鹿島高校	川崎 琴美 (3) (5) 23:36 (5) 23:36	久島 亜美 (2) (6) 41:35 (7) 17:59	中尾 優 (2) (6) 54:07 (7) 12:32	中尾 滯 (2) (6) 1:06:54 (5) 12:47	藤家 和香 (2) (5) 1:27:27 (4) 20:33
6	1:28:42	22	唐津南高	平川 椿 (1) (4) 22:39 (4) 22:39	植松 愛結 (1) (4) 39:57 (6) 17:18	宮崎 ひな (1) (3) 52:15 (6) 12:18	中村 友香 (2) (5) 1:05:30 (7) 13:15	坂本 七海 (3) (6) 1:28:42 (8) 23:12
7	1:29:41	20	唐津東高	井久保 咲 (1) (7) 24:47 (7) 24:47	北方 すばる (3) (7) 41:51 (5) 17:04	宮崎 優羽 (1) (7) 54:08 (5) 12:17	松本 三香 (2) (7) 1:07:07 (6) 12:59	松本 莉紗 (2) (7) 1:29:41 (7) 22:34
7	1:29:41	25	伊万里実	北村 夏凜 (1) (6) 24:03 (6) 24:03	黒木 柚衣 (3) (8) 42:35 (9) 18:32	差形 心悠 (1) (8) 54:24 (3) 11:49	石竹 唯 (1) (8) 1:08:16 (8) 13:52	沖田 捺実 (1) (7) 1:29:41 (6) 21:25
9	1:39:22	51	佐西佐北致遠館龍谷 合同チーム	中溝 菜月 (1) (9) 26:40 (9) 26:40	内田 紗彩 (1) (9) 45:11 (8) 18:31	秋山 裕琳菜 (1) (9) 59:36 (9) 14:25	加固 暁野 (1) (9) 1:16:02 (9) 16:26	今泉 彩那 (1) (9) 1:39:22 (9) 23:20
区間記録				第1区 6.0km	第2区 4.0975km	第3区 3.0km	第4区 3.0km	第5区 5.0km
				田中 尚子 19:22	片渕 恭子 13:25	古場 はるな 9:44	杉山 友紀 9:55	大野 彰子 16:25

◎躍進賞

武雄

5位向上(R4:9位→R5:4位)

◎敢闘賞

唐津南

9分30秒短縮

第103回全国高等学校ラグビーフットボール大会佐賀県大会

準決勝

○期日 令和5年10月21日(土)

○会場 佐賀工業高校グラウンド

○結果

早稲田佐賀高校 140 $\left(\begin{array}{cc} 66 & - & 0 \\ 74 & & 0 \end{array} \right)$ 0 鳥栖工業高校・佐賀西高校

決勝

○期日 令和5年10月28日(土)

○会場 SAGA スタジアム

○結果

佐賀工業高校 106 $\left(\begin{array}{cc} 40 & - & 0 \\ 66 & & 0 \end{array} \right)$ 0 早稲田佐賀高校

※佐賀工業高校は42年連続52回目の優勝。

(参考)

◆第103回全国高等学校ラグビーフットボール大会

・期日 令和5年12月27日(水)～令和6年1月7日(日)

・会場 東大阪市花園ラグビー場・東大阪市多目的球技場広場